

テキスタイルデザイン演習Ⅱ 評価ルーブリック

評価項目	S・A	B	C	D
モチーフを図案化し、リピート展開することができる。(C-2)	自ら積極的に制作に取り組む中で、モチーフの図案化、リピート展開することができる。	指導教員の指導のもと、モチーフの図案化、リピート展開することができる。	指導教員の手厚い指導のもと、モチーフの図案化、リピート展開することができる。	モチーフを図案化し、リピート展開できない。
シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。(D)	シルクスクリーン技法を効果的に用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。	指導教員の指導のもと、シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。	指導教員の手厚い指導のもと、シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。	シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践できない。
制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。(D)	制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示した具体的な提案をすることができる。	指導教員の指導のもと、制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。	指導教員の手厚い指導のもと、制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。	制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができない。